



逃げるバリアフリー

～ 災害が起きたときの 要援護者への緊急時の対応 ～

岐阜県では、誰もが安心して楽しめる旅行である「ユニバーサルツーリズム」を推進しています。このセミナーでは、災害時の要援護者への避難対応を習得し、地域全体の受入環境向上と防災対応力の強化を目指します。

**参加費
無料**

日時 2月10日(火) 13:00～15:00
<12:30受付開始>

場所 下呂市民会館 **定員** 会場：50名
研修室1・2 (下呂市森801-10) オンライン：200名

対象 観光関連事業者等
(観光施設、宿泊施設、観光協会、市町村観光担当者)

申込締切 2月3日(火) (先着順)

ハイブリッド開催 <オンライン: Zoomミーティング (講演のみ)>

第1部 講演 (会場・オンライン)

- ◆「逃げるバリアフリー」とは何か — 災害時に命を守る
- ◆障がい者・高齢者が災害時に直面する本当の危険
- ◆視覚・聴覚・車いす利用者それぞれの避難の課題と具体的対応
- ◆「できない」ではなく「どうすればできるか」という現場思考
- ◆観光地・公共施設が今すぐ取り組むべき実践ポイント

第2部 グループワーク (会場のみ)

災害時の対応や日常の受入れ環境における課題抽出を通し、実践的な対応力とサービス向上を目指すグループワーク

- ◆地震・豪雨災害を想定した避難行動の検証
- ◆車いす、視覚・聴覚障がい者への支援方法
- ◆情報伝達・初動対応の課題抽出
- ◆日常の受入れ環境の見直し
- ◆すぐ実行できる改善策の作成



講師



NPO 法人
バリアフリーネットワーク会議

代表 親川 修氏

<プロフィール>

■沖縄県内で障がい児・者の福祉支援施設を6施設運営するとともに、那覇・福岡・羽田・石垣など主要空港や那覇バスターミナルにて「しょうがい者・こうれい者観光案内所」を展開し、ユニバーサルツーリズムの推進に取り組む。■「安心と安全は公平に」を理念に、災害時における要援護者の避難をテーマとした「逃げるバリアフリー」の実証実験やマニュアル整備を全国で支援。旅行時の“出口のバリアフリー”の重要性を各地で提唱している。■琉球大学等で非常勤講師も務め、国土交通大臣表彰、観光庁長官表彰など受賞歴多数。

参加申込み・問合せ
裏面をご覧ください。

お申し込み・問い合わせ

①WEB 申込みフォーム <https://forms.gle/66S6Vm1y45eNiVGRA>

②メール・FAX・郵送 下記の申し込み欄に必要事項を記入してお送りください。



<申込先> 特定非営利活動法人 バーチャルメディア工房ぎふ

〒503-0006 大垣市加賀野 4-1-7 ソフトピアジャパン 702

TEL/FAX : 0584-77-0533

Mail : kanko-bf@vmkobo.com

申し込み

「個人情報の取扱いについて」に同意の上、WEB・FAX・メール・郵送にてお申し込みください。

※ご記入いただきました情報は、主催者・講師の間で共有させていただきます。

「個人情報の取扱いについて」：ご記入いただいた個人情報は、セミナー開催に係る受講者の確認、名簿の作成、出席確認およびセミナー運営に関する連絡を目的で使用し、本事業の目的以外には使用しません。

参加方法	※いずれかに○を付けてください。 会場・オンライン	メール	※オンライン参加に必要な情報をメールでご案内します。識別しやすい文字でご記入ください。		
企業・団体名					
電話番号		市町村			
参加者氏名(1)		部署名		役職	
参加者氏名(2)		部署名		役職	
参加者氏名(3)		部署名		役職	
【講師への質問】 皆様の疑問にお答えするために事前に質問を受け付けています。					

オンライン参加の注意事項

- ・参加者には、事前にご案内をメールにてお送りしますので、当日までに視聴環境の確認等を行ってください。
- ・視聴にかかる通信費等は参加者の負担となります。
- ・Zoom ミーティングを利用します。
- ・開始 10 分前より入室できます。

会場アクセス

下呂市民会館 3階 研修室1・2

〒509-2202 下呂市森 801 番地 10 TEL : 0576-25-2252

<https://www.city.gero.lg.jp/soshiki/39/17707.html>

※ 鉄道 JR 下呂駅より徒歩 10 分

※ 自動車 東海環状自動車道 富加関 IC より約 1 時間 無料駐車場 50 台

